

会長：吉川 将志 会計：蘭 敬太 発表者：佐藤 理子
 副会長：植村 人時 (計13名) 顧問：中島 誠 教授

設立目的

社会で活躍する先輩や研究者との意見交換等を通して、世界を相手に戦う技術者・研究者になるための意識を芽生えさせるとともに、急速に進歩する情報社会を支える技術者・研究者を養成する。

特徴

メンバーは電気電子工学または情報情報システム工学を専攻する学生で構成。
 異なる知識や技術をもった学生同士の交流を通して、広い知見を身につける。また、報告会や講演会だけでなく、実際の製作活動を通してより実践的な技術力の習得を目指す。



これまでの活動

大分大学バーチャル旦野原キャンパス
 web上で動作するバーチャルキャンパスによって、コロナ禍で大学に来るのが難しい新入生や学外の方にも大分大学のキャンパスの雰囲気を感じてもらえるようにする。



時間割から教室検索・ナビゲーションシステム
 校内マップだけでは現在地や目的地までの経路が分かりにくい。履修変更時も同様で、目的の教室までたどり着けない。そこで、時間割から教室の検索、ナビゲーションが行えるシステムの開発に取り組んだ。



取得単位・進級卒業判定システム
 本学では進級・卒業の自動判定が行えない。複雑な要件を学生が照らし合わせ確認する必要があった。教務システムから取得できる成績ファイルを送信するだけで、自動判定が行えるwebシステムの開発に取り組んだ。



2023年度今後の活動予定

- お互いの分野を深く理解したうえで、それぞれの分野を活かせる新たな共同プロジェクトの設立に向けた企画会議の開催。
- 2つのシステムとバーチャルキャンパスの統合。